

平成19年度
金融広報特集号

かいじ号



山梨県金融広報委員会をご活用ください!

山梨県金融広報委員会は、山梨県所在の官公庁・金融機関・民間団体の代表者等で構成する団体で、中立・公正な立場から、暮らしに身近な「金融経済情報の提供」や「金融経済学習の支援」を無料で行っています。各都道府県ごとに委員会が組織され、全国規模で活動を展開しています。

山梨県金融広報委員会をご活用ください!

現在、様々な金融商品が出回っており、インターネット取引等に見られるようにその提供方法も多様化しています。こうした中で、消費者が、主体的に商品を選択し、そのメリットを享受し、トラブルにあわないためには、金融についての十分な知識や情報が必要です。また、子供のうちから、日常生活を営む上で必要な金融知識を習得していくことが大切です。山梨県金融広報委員会がお手伝いします。

山梨県金融広報委員会では

- 1 各地域・グループ等で開催される学習会、講習会に無料で金融広報アドバイザーを派遣しています。
- 2 来年度から活動していただく金融学習グループを募集しています。
- 3 各種金融経済講演会などを各地で開催します。ぜひご参加ください。

皆様のお手伝いをする 金融広報アドバイザー を紹介します!

●金融広報アドバイザーとは、

暮らしに身近な金融経済等に関する勉強会の講師など金融広報活動の第一線指導者です。それぞれ専門分野があり、委員会では、依頼内容に応じ、ふさわしい人を派遣しています。委員会の活動には、欠かせない存在です。

うちだ
内田 まゆみ (H3.3.1~)

現：消費生活コンサルタント
日本司法支援センター窓口対応専門職員

<最近の主な講演テーマ>

- 家計簿の見直し
- 金融犯罪に遭わないための心掛け



やまだ いちろう
山田 一郎 (H16.10.1~)

現：山梨県FPセンター理事長、日本住宅性能評価機構理事長、CFP、1級FP技能士、1級建築士

<最近の主な講演テーマ>

- 老後の生活設計～年金について
- 資産管理について



みつだ まさあき
満田 正明 (H14.5.1~)

元：山梨県銀行協会常務理事
現：調停委員、2級FP技能士、宅地建物取引主任者

<最近の主な講演テーマ>

- どこに預ける?金融機関の選び方、ディスクロージャー誌の読み方
- どんな運用があるの～金融商品の見分け方



ひぐち かつひこ
樋口 勝彦 (H17.4.1~)

現：県立甲府城西高等学校教頭

<最近の主な講演テーマ>

- 賢い消費者となるために
- 学校における金融教育～経済・金融の仕組み



さとう えつこ
佐藤 悦子 (H14.9.1~)

元：小学校教諭

<最近の主な講演テーマ>

- 生活設計の必要性
- 夢のある生活のために～ライフプラン表を作ろう!



しんかい さだつぐ
新海 貞次 (H19.4.1~)

元：中学校校長

<最近の主な講演テーマ>

- 金銭教育について
- 生活設計



マネー情報

知るぽると

山梨県金融広報委員会

山梨県金融広報委員会事務局

〒400-0032 甲府市中央1-11-31 (日本銀行甲府支店内)

TEL 055-227-2419 FAX055-220-1073

<http://www3.boj.or.jp/kofu/kinkoui/kinyamanashi.htm>



多重債務に陥らないために

多重債務とは

複数社からの債務(借入れ)があって、その返済のために新たに借入れをすることにより、雪だるま式に借金が増え、返済困難に陥っている状態のことです。

多重債務に陥らないために ～大切なのは計画性と自己管理～

次のことに注意が必要です。

- ① 本当に借入れが必要か。便利さだけに目を奪われた、安易なキャッシングをしない。
- ② 無理なく確実な返済が可能か。借入れ前に必ず金利計算を試みる。
- ③ クレジットカードなどの枚数は、自分で管理できる範囲にとどめる。
- ④ 安易に保証人を引き受けない。
- ⑤ 返済のための借入れはしない。その分借金が増え、返済額も増加する。
- ⑥ 返済できなくなったら、早めに相談する。



返済のための借金をしてはいけません!

多重債務は、限られた人だけの問題ではありません。浪費以外にも、生活費の補填や事業資金の資金繰りなどのちょっとしたきっかけから多重債務に陥ってしまいます。

「収入の中で返済できない」「度重なる取り立てに困っている」などは、身近な相談窓口へ早めに相談しましょう。

借金の問題は必ず解決できます!

多重債務に陥ってしまったら

まずは相談しましょう! ～身近な相談窓口や専門の相談機関が丁寧に対応します～

相談内容	相談機関	電話番号
多重債務(債務整理等)に関する相談	山梨県弁護士会	055-235-7202
多重債務(債務整理等)に関する相談	山梨県司法書士会総合相談センター	055-253-2376
悪質な取り立て行為に関する相談 ヤミ金に関する相談、身の危険を感じた場合	山梨県警察総合相談室 各警察署	055-233-9110
財務局長登録業者の苦情等 財務局長登録に関する問い合わせ	関東財務局甲府財務事務所理財課	055-253-2261
山梨県知事登録業者の苦情等 山梨県知事登録に関する問い合わせ	山梨県商工労働部商業振興金融課	055-223-1538
県民生活相談	山梨県県民生活センター	055-223-1366 055-235-8455
	山梨県県民生活センター地方相談室	0554-45-5038
法律相談(民事法律扶助制度)	日本司法支援センター(法テラス) 山梨地方事務所	050-3383-5411

*山梨県弁護士会、山梨県司法書士会及び山梨県県民生活センター、その他各相談窓口において、無料法律相談を開催しています。いずれも予約制なので、事前に各相談機関へご連絡ください。



山梨県県民生活センターに 寄せられた相談

- ◆平成18年度中に寄せられた相談の件数13,086件のうち、多重債務やヤミ金などの「融資サービス」に関する相談は、1,562件で全体の11.9%を占めています。
今年度4月～9月の上半期をみても、「融資サービス」に関する相談は708件あり、全体の11.5%となっています。
- ◆多重債務に陥るきっかけは、収入減(失業や倒産など)による生活費の補填、計画性のないクレジットカード利用などのほか、悪質商法による高額な商品・サービスのクレジット契約をきっかけとしたケースもあります。
さらに、多重債務者の弱みにつけ込み、融資を装って勧誘する「融資保証金詐欺(保証金や手数料などの名目で金銭をだまし取る詐欺)」の被害もあります。唐突な融資話には警戒心を持ち、慎重な対応を心掛けましょう!

相談事例

多重債務

- 消費者金融6社から400万円を借金し、収入が不安定で支払いができなくなってきた。弁護士相談に行くお金もない。明日支払期日のものがあり、困っている。(40代男性)
- 10年ほど前から生活費に充てるため借金を繰り返し、300万円くらいになった。もう支払うことができない。(40代女性)

ヤミ金

- 年利22%で融資すると言われ申し込み、すぐ断ったが3万5千円振り込まれ、5万円請求された。払わなければ1日3千円の延滞金がかかるという。(30代男性)
- カードローンがあるので一本化を考え、折り込み広告で見つけた300万円の融資を申し込んだ。融資枠確定のためと言われ、消費者金融4社から154万円を借り入れ、全額送金した。その後電話がつながらず連絡が取れない。(40代女性)

これらの相談には、弁護士による法律相談の紹介や債務整理の方法、ヤミ金についての情報提供等を行っています。

あなたの街や学校で消費者啓発のための講座を開催しませんか?

県民生活センターでは、消費者の自立を支援し、トラブルを未然に防ぐため、地域の各種団体や高校・大学などを対象に、無料で講師を派遣して出前講座を実施しています。お気軽にご相談ください。

☎055 - 223 - 1571

● 全国一斉多重債務者相談ウィーク ●

多重債務者 無料法律相談会を開催!!

借金の返済にお困りの方、ひとりで悩まないでください。
早めの相談が解決の一步です!

深刻な社会問題である多重債務問題を解決するため、多重債務者を対象に専門家による無料相談会を開催します。債務整理や生活再建に向けて、まずはこの機会に相談窓口へ!!

- 日 時** 平成19年12月15日(土)
(受付) 8:30~
(相談) 9:00~12:00、13:00~16:00
「弁護士・司法書士、相談員等」による法律面談(一件30分)
- 会 場** 山梨県県民生活センター(甲府市丸の内一丁目8-5 県民情報プラザ2階)
※駐車場はありません。近隣有料駐車場または公共交通機関をご利用ください。
- 申 込 み** 電話による予約制
※相談日当日の申込みもできますが、混雑を避けるため、できるだけ電話による予約をお願いします。
- 予約電話番号** 055-223-1366、055-235-8455(山梨県県民生活センター)
- 上手な相談方法** 相談をスムーズに進めるため、次のような資料を用意してください。
○債務一覧表(業者名と連絡先、借入年月日と元本額、借入残額、保証人、担保の有無等)
○借入に関する資料(契約書、振込控、預貯金通帳、利用明細書など)
○収入に関する資料(給与明細、源泉徴収票など)

「山梨県多重債務問題改善プログラム」を策定しました!

深刻化する多重債務問題を解決するため、国、自治体及び関係団体が一体となった取り組みが進められています。県では本年10月に「山梨県多重債務問題改善プログラム」を策定しました。本プログラムでは「相談窓口の整備・強化」「ヤミ金の撲滅に向けた取締りの強化」「金融経済教育の強化」を取り組みの柱として、関係機関・団体と連携をして、本県の多重債務者対策の推進を図ります。

参加者大募集

知るぽると塾 (全3回シリーズ)

(“ぽると”はイタリア語で「港」、フランス語で「門」「入口」を意味します。)



- 日 時** 第1回 平成20年1月18日(金)日本銀行甲府支店見学
第2回 平成20年1月24日(木)金融トラブルに注意!
第3回 平成20年1月30日(水)金融商品どう選ぶ?
(時間はいずれも13:30~15:00)
- 講 師** 満田正明 金融広報アドバイザーほか
- 定 員** 30名<先着順> ~3回参加できる方を優先します~
- 会 場** 甲府市内
- 申込方法** 郵便ハガキまたはFAXで
- 申込&問合せ** 山梨県金融広報委員会事務局